



せいじつさは しんこうのほんしつ

そんけい すべき ムスリムの みなさま!

ろうどくしたしよくのなかで、ぜんこのアッラー（スバーナワターラー）はつぎのようにつげておられます。「ほんとうにわれらは、しんりをもってあなたにけいてんをください。それゆえアッラーにつかえ、しゅうきょうにおいてしんしでありなさい。」¹

このてんについて、よげんしゃムハンマド ﷺ は「アッラーは、じゅんすいにアッラーのためをおもい、おこなわれたこといがいはうけいれたまわない」²と かたっています。

しんあいなる しんこうしゃの みなさま!

すうこうなしゅうきょうであるイスラームのほんしつはせいじつさにあります。わたしたちのことばやこうどうにかちがあるかどうか、アッラー（スバーナワターラー）のおんまえにおいてはただせいじつさのみにかかっています。せいじつさとは、アッラー（スバーナワターラー）にたいするところからのしんこうをもち、またそうしたしんこうにひつすであるとおりに、なんのげんせてきなみかえりももとめず、ただアッラー（スバーナワターラー）のごしようにのみをもとめてじんせいをおくることです。

しんあいなる ムスリムの みなさま!

ムスリムはアッラーをせいじつにすうはいします。ただアッラー（スバーナワターラー）にのみつかえ、いります。じぶんたちにとりさいこうのことばであるとういクルアーンをせいじつにまもりまします。クルアーンのもじをきおくにきざみ、そのきそくをせいかつにとりいれるためのどりよくをします。よげんしゃムハンマド ﷺ にたいしてはゆるがずけんしんし、ふかいあいじょうとせいじつさをもってかれをもはんとしてうけいれ、かれのようにいきようとします。じぶんたちのすむしゃかいのへいわとあんぜんをかくりつし、ひろめるためにも、ひとびとのけんりをそんちようします。きょういくからけいざいにいたるまで、かぞくやしゃかいかんきょうといったひろいはんいで、どのようなばめんでも、どのようなじょうきょうにおいてもしんじつ、ほうのしはい、そしてせいぎをしじまします。

しんあいなる ムスリムの みなさま!

あるとき、よげんしゃムハンマド ﷺ はわたしたちに、「アッラーはあなたがたのがいけんやざいさんをみない。ただあなたがたのころとおこないだけをみておられる」³とけいこくしました。ですから、もしれいぎたさいムスリムであり、アッラー（スバーナワターラー）のよいしもべでありたいのなら、ころをきよく、せいじつなおこないをしまししょう。アッラー（スバーナワターラー）のごしようにんをえることをじんせいのもくてきとしまししょう。わたしたちがおもてだっておこなうことも、かくれておこなうことも、すべてをみ、すべてをしるおかたであり、ただせいじつにおこなったことだけがむくわれることをわすれないようにしまししょう。うぬぼれやぎぜんからはなれるようにしまししょう。

¹ Zumar, 39/2.

² Nasa'i, Jihad, 24.

³ Muslim, Birr, 34.